西東京市シルバー人材センター広報紙

シルバー西東京

第 150 号
平成 30 年 1 月 15 日　発行

公益社団法人
西東京市シルバー人材センター
東京都西東京市中町 1-6-8
（保谷東分庁舎内）
TEL.042-425-6611　FAX.042-425-6644
メールアドレス　wtokyo1@sjc.ne.jp
http://www.wtokyo.or.jp/

平成30年を迎えて

当センター名誉会長
西東京市長　丸山　浩一

あけましておめでとうございます。

西東京市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、新春を健やかにお迎えのことと存じます。

現在、市では「フレイル予防」に取り組んでいます。「フレイル＝虚弱状態」に陥る最初のきっかけは「社会性の低下」と言われています。「退職とともに、社会とのつながりを失う」ということは、よくあることです。この点でも、元気な間は仕事を続けるということは意味があります。フレイル予防には、「しっかり噛んで、しっかり食べる」、「運動をする」、「社会参加をする」の３つをバランスよく行うことが大切だと言われています。シルバー人材センターの皆様には、仕事を通じて社会とのつながりを持ち続けて、いつまでもお元気でご活躍いただきたいと思います。

引き続き、「いつまでも健康で元気に暮らせるまちづくり」を進めてまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様並びに関係者の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

共に喜び合える一年に

公益社団法人 西東京市シルバー人材センター
代表理事 会長 渡邊 康生

あけましておめでとうございます。

会員の皆様の真摯な活動に、あらためて御礼を申しあげます。

ご高承のように高齢化社会を迎え、シルバー人材センターの役割はますます大きくなってきております。私たちはこの期待に的確に応えて行かなければなりません。

ところが一方で少子化が進み、生産年齢人口は減少しています。雇用延長や高年齢者の就労促進策の影響で、会員の資格60歳以上の人口が増え続けているにも拘らず、シルバー人材センターの入会者は減ってきております。

社会の要請と期待に応えていくためにも会員の増強は急務です。会員の皆さんと一緒に知恵を出し合い、当センターの魅力を発信し、会員募集にも繋げたいと考えます。会員向けには研修会や勉強会などを行って、人材の育成強化に努めて参ります。会員の相互交流、親睦と福利についても検討し、魅力ある組織運営に努めたいと思います。

最大の魅力は就業機会の確保・拡大です。

就業開拓推進チームを中心に、会員の皆様の協力を得ながら活動を展開して参ります。介護予防、生活支援など市民生活の福祉分野に注力し、職種を拡げて行きたいと考えます。

会員の就業機会を拡げるため、一般労働者派遣事業への参入準備を進めます。ただ、この事業の実現には、会員の人材がそろっていることが大前提です。

課題が多ければ夢も膨らみます。皆様と一緒に考え、行動に移し、本当に良かった、と共に喜び合えるような年にしたいものです。

新年にあたって

常務理事 事務局長 村野 啓二

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平成29年は明るいニュースが少なかったように感じています。北朝鮮の弾道ミサイル問題、日本企業の検査データ改ざんなどの不正や不祥事事件、座間市の9遺体発見事件などが印象に残っています。平成30年は冬季オリンピック・パラリンピックが2月から3月にかけて韓国の平昌で開催されます。日本選手の活躍を大いに期待するところです。

ところで、皆様は「三方よし」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。私は最近知ったのですが、良い考え方だと思いましたので簡単にご紹介させていただきます。

「三方よし」の「3」という数字は、何を表していると思いますか？

それは「売り手」「買い手」「世間」です。

この言葉は、現在の滋賀県にあたる近江に本店を置き、江戸時代から明治時代にわたって日本各地で活躍していた近江商人が大切にしていた考えです。「商売において売り手と買い手が満足するのは当然のこと、社会に貢献できてこそよい商売といえる」という考え方です。彼らは、自分たちの利益ばかりを考えるのではなく、人のためになることを行ってきました。そうして蓄積していった信頼は、やがて彼らに大きな利益をもたらすことになります。

この「三方よし」の精神は、今でも多くの経営者の指針となっているようですが、シルバー人材センターの活動にも当てはまる、とても良い考え方と思い紹介させていただきました。

平成30年が会員の皆様にとって素晴らしい1年になること、そして当センターが益々発展することを祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

「就業制限」に伴う交代要員の公募

就業期間及び就業年齢制限に伴う公募人数は次の通り142名となりました。

一方、これに対する応募可能会員は、制限該当会員142名、10月末現在の未就業会員294名、市報配布等スポット就業会員132名、さらに11月19名と12月の新入会員を加えると約600名になります。

応募可能会員に対しては、本紙11月15日号掲載のスケジュールに沿って11月28日に公募関係書類を発送し1月9日に公募受付を締め切りました。今後は1月25日～31日に応募者面接、2月中旬に交代要員を決定し、3月の研修を経て4月1日就業の予定であります。

（事業推進部会）

職　　種	公募人数	内　　訳
学校関係	60 名	学校施設管理 8、交通擁護 39、内外清掃 13
福祉会館保安	1	新町 1
公共施設清掃	10	福祉会館 7、地区会館 1、高齢者施設 1、東伏見コミュニティセンター1
公共施設トイレ清掃	6	保育園 6
公園維持管理	9	東部 1、北部 1、南東部 1、南部 4、西部 2
美化、喫煙マナー	3	田無 1、保谷 1、柳沢 1
公共施設管理	4	老人憩いの家 1、消費者センター1、アスタ市民ホール 2
放置自転車関係	26	各駅放置自転車 22、同保管所 4
家具リサイクル	3	リサイクルセンター3
駐車場管理	5	佐々病院 1、新井駐車場 2、多摩六都館 2
駐輪場管理	9	プレゴ（ひばり）1、アスタ（田無）2、ミカド（田無）6
マンション清掃	4	西原グリーンハイツ 4
学校清掃	2	新町（武蔵野大学）2
合　　計	142 名	（現場の事情により変更が生じる場合があります）

ねんりん（第149号）

8020ハチマルニイマルと健康

（公財）８０２０推進財団は「80才になっても自分の歯を、20本以上保とう」という運動を推進していますが、先般丸山市長より８０２０達成者135人が表彰されました。

親知らずを除く、28本のうち20本以上の自分の歯があれば、殆どの食べ物を噛み砕くことができておいしく食べられる、といわれています。

その事が健康につながり、結果として市の健保財政の健全化に貢献することにもなります。

健康と病気の間に病気寸前のフレイル（frail）という危険地帯があるが、８０２０の人はフレイルになり難く、仮にフレイルになったとしても健康状態に戻りやすい旨のお話を昨年市長よりお聞きいたしました。

歯は健康の原動力であります。歯は増える事はないのでいかに保つかが課題となりますが、その為には日常の口腔ケア、所謂歯磨きと年二回の歯科医での歯の点検が重要となります。車に安全走行のための「車検」があるように、自分にも健康保持のための「歯検」を義務づけたらいかがでしょうか。私は幼い頃歯の治療で随分痛い思いをしましたが、直近の「歯検」の結果は７３２６でどうにかクリアしています。皆さんも一緒に８０２０に挑戦してみませんか。心身ともに健康で歯ッピーになりますよ。

（理事　山田　孝輝）

平成29年11月・12月 定例理事会報告

11月24日
12月20日

11月と12月の理事会で審議された内容をまとめて報告します。

1. かねてより検討されていた**派遣事業**について、4月1日からの派遣事業所の開設に向け準備を進めて行くことになりました。
・派遣事業の効果として、会員の就業機会の拡大・適正就業の推進などが図られます。
・請負就業との違いは、会員は雇用契約による派遣労働者となり、その労働の対価として、「配分金」でなく「賃金」の支払いを受けることになります。

2. **基本3ヵ年計画**の進行管理について、現行基本3ヵ年計画のローリングを前提に、各委員会で項目ごとに活動実績を検証し、取りまとめ、理事会はその結果を踏まえ平成30年度以降へ反映させていくこととしました。

3. 監事による**中間監査**が11月15日行われ、指摘すべき事項はないとの報告を受けました。

4. 会員新年会を1月20日（土）午後2時から、こもれび小ホール（3階）で開催します。

5. 今春4月の**就業制限による交代スケジュール**は、順調に進められています。12月14日・15日の交代職種説明会には、111名の会員が出席しました。交代要員の公募は、1月9日に締切りました。

6. **第4回地域班長会議**を2月7日（水）に開催することを決め、議題等について協議しました。

7. **学校施設管理代表者会議**が11月17日、**学童交通擁護代表者会議**が12月1日、センター事業運営室で開催され、それぞれ14名、17名が出席されました。（別掲）

8. 2月25日（日）実施される東京マラソンボランティアを募集 します。（別掲）

9. 田無警察署から防犯チラシ（振込め詐欺と特殊詐欺）の全戸配布（無償）の依頼があり、センターとして協力することになりました。2月15日付市報と一緒に配布していただきます。市報等配布会員の皆さま、ご協力をよろしくお願いいたします。

理事会一同

チャレンジの年に！

役員写真（敬称略）

後列：北村、平田(監事)、対馬、阿部、海老、藤井

中列：佐藤、白瀬(監事)、徳山、平山、長谷川、小池、村野

前列：山田、長尾、渡邊、柳沢、小松、堀、（円内：伊田）

地域班班長・副班長の皆さん

中部圏域

北東部圏域

第 3 回地域班長会議（副班長との合同会議）を開催

副班長との合同地域班長会議が11月30日午後、班長34名、副班長35名、理事・監事18名、事務局2名、計89名が出席して、保谷庁舎会議室で開催されました。

渡邊会長は挨拶で、「皆さんは、1,200名の会員の意思疎通をはかる大事な役割を担っておられる。今回は、副班長を交えての意義ある会議である。」と話されました。

1. 平成29年度上期地域班会議の意見・要望について、村野事務局長が項目ごとに説明し理解を得ました。
2. 来年4月就業に向けての「就業制限」に伴う交代要員の公募スケジュールについて、山田事業推進委員長が説明されました。
3. 就業開拓推進チーム徳山リーダーからは、アンケート調査の報告があり、就業制限による交代についてもこの調査が、スムースに活用できることを望みます。
4. 地域班の当面の課題発表について、栄・ひばりが丘北班の松山班長、泉町1班の山﨑班長、保谷町2班の樋口班長からそれぞれ発表され、その意見や提案に対する取組みについて、活発な意見交換がなされました。今後の班活動に生かしていければと考えています。

（総務部会）

平成 29 年の歩み

1 月　会員新年会（こもれび小ホール）
2 月　28 年度第 4 回地域班長会議
　　会員接遇研修会（保谷庁舎会議室）
3 月　活動紹介パネル展（田無庁舎ロビー）
　　新就業会員研修会
　　市民向け布ぞうり講習会（エコプラザ）
　　新入学児童交通安全の集い（田無自動車教習所）
4 月　新地域班長研修会
　　第 1 回地域班長会議
　　田無駅踏切ボランティア
　　地域合同パトロール（あらやしき公園南北周辺）
5 月　環境美化（ごみゼロ）運動
6 月　第 7 回定時総会（こもれびホール）
　　AED 講習会
7 月　活動紹介フェア（アスタセンターコート）
8 月　会員接遇研修会（保谷庁舎会議室）
　　第 2 回地域班長会議
9 月　出張入会説明会（柳沢公民館）
　　田無駅踏切ボランティア
　　安全就業優良シルバー人材センター表彰
　　東京消防庁から感謝状授与
　　環境美化（ごみゼロ）運動
　　全会員を対象に就業状況アンケート実施
10 月　活動紹介フェア（アスタセンターコート）
　　地域合同パトロール（田無駅南北周辺）
　　第 17 回市民文化祭参加（柳沢公民館）
11 月　第 3 回地域班長会議
　　会員接遇研修会（保谷庁舎会議室）
　　AED 講習会
　　第 17 回市民まつり参加（いこいの森公園）
　　出張入会説明会（いこいの森公園パークセンター）
12 月　田無駅踏切ボランティア
　　市民向け毛糸の帽子作り講習会（エコプラザ）

地域班班長・副班長の皆さん

南部圏域

西部圏域

特集

仕事別グループ（職場）の皆さんからの声

年頭にあたって一言

シルバー時代の働き方

学童交通擁護　岩瀬　邦男

現役をリタイアして10年、そしてシルバーに入会して8年、最初に就業した職種は「学童交通擁護」でした。

まず心配したのは、元気な学童についていけるかどうかでしたが、なんとか6年間無事故で過ごすことができました。

この学校（けやき小）は集団登校ですので、通学ルートを班ごとに長い列で通り、信号での自動車・自転車の右折や左折に子供の安全、自分の安全にと日々戦っています。

会員の皆様も、正直身体は年々老いを感じながら頑張っていることと思います。

新年を迎えてシルバー人材センターを盛り上げていきたいと思っています。

楽しむことが一番

保育園床清掃　鷲澤　希生

「楽しむことが一番」をモットーに過ごしています。自分の身の丈に合わせ、仕事・趣味・スポーツ・地域活動などを「楽しいな！」と思ってやっていると、とても気持が良く、新しいことへのチャレンジも楽しく達成できます。

シルバーの仕事も「安全第一・楽しく」を考え、チーム全員で仕上げることを目標としています。メンバーにも恵まれ、力を合わせ相談し合って取り組んでいます。

これからも保育園児のため「綺麗で清潔な保育園」を目標に仕事に励んでいきます。

私たちの職場

新町福祉会館清掃　桑原　勝美

この会館は2階建てです。5名でローテーションを組んで作業します。早番・遅番があり、早番は3名（1階2名、2階1名）で7時から10時まで掃除します。遅番は1名で利用者が使用した湯呑茶碗を洗い、浴室などの清掃を15時から17時まで行います。

私は、当会館に就業して1年10か月になりますが、2年目にリーダーを引き受けました。

そこで前リーダーの助言もあり、会を作り館内のカラオケ設備のある大広間で、清掃隊5名で月2回親睦と認知症予防に、大声を出してカラオケを楽しんでいます。

お茶よりビールを

公園清掃　須田　兼吉

公園からゴミ箱の姿が消えて久しい。そこでゴミが公園に溢れるようになる。

その日も、ベンチの裏に幼児の下着が詰まったレジ袋が捨てられているのを見つけた。燃えるゴミとして処理。しばらくして、若いお母さんが走り寄ってきて「レジ袋を見かけなかったか」と言う。私は「大事に保管してあるからここで待っていて」とゴミ置場に走り、ゴミの山から下着を拾い出し渡した。

後でその若いお母さんが私の嫌いなお茶とお菓子を届けてくれた。「ビールにして」とは言えなかった。

いこいの森他公園清掃に就いて

公園清掃　寒河江　昭

この仕事で2年目の今年は、仕事にも慣れ余裕も出来た感じです。

春には、色々な桜が少しずつ開花時期を移しながら咲きますので長く楽しめ、秋には、それぞれの木々が紅葉し11、12月は寒桜も楽しめます。仕事をしながら花見や紅葉狩を楽しんでいます。

西武造園の仕事という形なのでシビアな点もありますが、四季を味わいながら仕事ができるというのは格別です。

市民まつり、イベントやバーベキューの時期は大変ですが毎日ではありません。

スタッフ4名、健康に留意し楽しみながら就業しています。

小さなよろこび

放置自転車整理指導　岡本　静夫

東伏見の放置自転車担当エリアは、駅の北口と南口にまたがりかなり広範囲です。

期中にリーダーが病気で死亡されるというショッキングな事がありましたが、現在8名でシフト就業しています。平等をモットーに、多様な就業時間で対応しています。

最近は、住民の皆様のご協力で路上駐輪、放置は顕著に減少してきました。

毎日、登下校の児童が通ります。朝夕の声掛けに対しておぼつかなかった1年生の挨拶が、今ではしっかり返ってきます。少しばかり喜ばしい昨今です。

感謝の気持ちを忘れずに

放置自転車整理指導　有働　英一

柳沢駅南口の就業範囲は、柳沢1丁目と6丁目を総勢7人でローテーションを組み1日4人で清掃、放置自転車整理、見張り、巡回に専念しています。仕事は朝の清掃で始まります。時々近隣の方や歩行者から「おはようございます」「ご苦労様です」など話しかけてもらい、とても良い気分で仕事に就けています。

いつも感謝の気持ちを忘れずに今年も頑張りたいと思います。

嫌われても…？！

放置自転車整理指導　山﨑　紀夫

田無駅北口&南口周辺の放置自転車の整理指導を総勢25名（A班12名、B班13名）で、平日6時半～18時、土日祝日8時～18時、正月を除く毎日午前番と午後番の交代制で平均月12～13日就業中。

66歳から82歳のパワフルなメンバーで日々、障がい者、高齢者、子供たち等が安心安全に歩ける道の確保を目指して熱く活動しています。朝は街の美化のために毎日ゴミ拾いをしながら自転車の整理をしています。赤い警告札を貼るので嫌われているようですがね…？！　残念！

私の職場

自転車保管所　鈴木　賢一

柳沢駅から2分程に柳沢自転車保管所があります。就業人員は5名で土曜日を除く毎日2人体制で撤去された自転車の返還、保管料の徴収等を行っています。

特にお客様との対応には言葉遣いに十分注意し、気持ちよく持ち帰って頂くように努めています。

最近は駅前周辺に多くの駐輪場ができたため撤去台数が年々減少しております。これからも地域住民の方々に愛される保管所として頑張ってまいりたいと思います。

歳時記（抄）

アスタ市民ホール管理　藤田　文男

昨年は、5月：傘寿に到達。親族一同と祝宴。6月：京都西京高同窓会に出席。かつての若者も写真の如く好々爺（婆）然と変身するも元気で再会。二次会も含め懐旧と現況を語り合う時を過ごした。11月：孫娘の結婚式。常日頃無沙汰の姻族とも会え、賑々しく祝う。

また、ソフトバンクホークス日本一奪還（幼少時からの鷹狂にとって）最高のプレゼントを得、慶事の多い年であった。

さて本年は3月に就業制限で現就業を卒業。新就業はともかく研修部会員として、新入会員への研修に市民との接遇経験を生かして全うする所存です。

職場について

ミカド駐輪場管理　風見　浅男

私達会員はミカド田無店でお客様の自転車をお預かり管理をしています。

現在13名でローテーションを組み、1日3交代朝昼夜2名で1階、3階の交代をしています。作業の内容は1階でお客様の自転車を預かりエレベーターで3階に上げ、上の人は所定の場所に置きます。1階と3階ではトランシーバーで連絡を取っています。お客様とのトラブルがないよう気を付けています。

今後共、全員病気や怪我のないように良き職場にして行きたいと思っています。

今時の家具について

家具リサイクル班　塚越　一巳

現在、女性3名、男性9名の12名の仲間達とエコプラザ家具リサイクル班で働いています。皆、本当に良く仕事をしていただいています。

実際、家具を運んだり、選別したりするのは中々の重労働です。特に近頃の家具は、パーティクルボード（木屑を糊で固めたもの）で出来たものが多く、大変重くて、もろい素材で出来ております。とても長年の使用に耐える物ではありません。

その点、昔の家具は昭和の始め頃の物でも十分に使える物が多数あります。何でも古ければ良いと言うものではありませんが、今時の家具も、もう少し丈夫な素材を使って頂きたいものだと常々想っています。

仲間との日々

リフォーム　小畠　節子

シルバー人材センターのリフォームに入り、仕事を始めてから10年以上になります。

着物からドレスを作ったり、男性・女性のスーツやシャツ等の寸法を直したりする夢があり、楽しい日々を送っています。

お客様と色々な話をしたり、仲間と教えられたり教えたり、和気あいあいの毎日です。

歳を取ってからは仲間がいる事がとても大事なことではないかと、私は思っています。

和服と共に

和裁教室　田中　益実

月3回の和裁教室、30代から80代の方々と共に、一人ひとりが自分の物を仕立て、また家族の方々の物を一針一針心を運んで仕上げている姿はとても微笑ましいです。

現在は、七五三や成人式などで、着る人が多くなっては来ましたが、それ以外の時は忙しいのか着物を着る時間もなく、日々忙しく流されているのか…、寂しいです。

日本の民族衣装を大切に…、今回は、帯揚げより被布を作り、着物は羽織より仕立てました。3～4才用です。（写真参照）

生徒たちに元気を貰って

明保中施設管理　加藤　清文

3人交代で、平日は2回、休日は4回、1階から4階の教室と体育館を巡回して開口部の施錠と異常の有無を確認します。毎回部活で生徒達が大きな声を出して頑張っている姿を見て元気を貰います。また時々コーラス部の女生徒の爽やかなハーモニーを聴いて心が癒される時も有ります。文理台公園夏まつりに校庭から打ち上げられる大迫力の花火を真下で鑑賞できます。今年も一年、生徒たちの若さと元気を貰って私たちも元気に頑張りたいと思います。

健康第一

谷戸小校地内外清掃　三浦　健次郎

「おはようございます」今日も校舎内外で生徒たちの明るいあいさつが聞こえる。勤務三年目、早朝勤務にも慣れましたが、苦労と言えば年中雑草に悩まされ、秋には落ち葉に苦労させられている。日々の仕事に耐える体力づくりに一日一万歩を目標にウオーキングを行っている。デジカメ持参で各地の祭りや風景等を撮り楽しんでいる。昨年は途中で撮った一枚が都内のコンクールで大賞を受賞した。（写真参照）

これからも健康第一に人生を楽しんで行きたいと思う。

チームワーク

新井駐車場　芳賀　博道

私が当センターに入会して約3年半になり、現在田無駅南口の駐車場に就業中です。業務（受付業務）は現金を扱い1名交代制（就業メンバー6名）です。

担当日ではないある雪模様の朝に気がかりで駐車場に行くと、集合連絡があったわけでもないのに、メンバーが様子を見に来ており最終的には全員が集合してきました。そして皆で協力して除雪作業を行ない何とか駐車可能な状態にすることができました。その時私は就業メンバーが皆同じ思いなんだと心強く温かい気持ちになりました。

これからも適度な緊張感を保ちつつ就業していきたいと思っております。

奮闘記

家事援助コーディネーター　長尾　月子

家事援助のコーディネーターを受けて2年半が過ぎました。現在進行している仕事の一端を述べたいと思います。

基本研修調理、同じく知識及び技能、ヘルパー養成研修の受講に参加いたしました。独自のＰＲパンフレットも作成、会員の皆様にもご協力していただき有りがとうございました。

9月に響城れい先生の講義と実習、男性3名も参加、生活支援では包丁研ぎに力を入れ受注につなげたいと奮闘しております。

コーディネーター、会員も人手不足ですが邁進しております。

新年に想うこと

植木Ｄ班　村松　武

植木班に所属している者として、毎年の初詣に祈ることは、『健康で安全第一』で一年楽しく仕事ができることです。

植木班員も高齢化が進み若手の新人の加入が望まれます。体調の管理や機材の正しい扱い方、作業規則の徹底など危険回避を絶えず意識の中に・・・「慣れ」がないか、怪我や事故は、ちょっとした心の隙が殆んどですので肝に銘じて、今年の一年全員が楽しく仕事に集中できるよう頑張って行きたいと思います。

除草とゴルフとコミュニケーション

除草班　若林　紘二郎

何らかの形で社会とつながっていたいということで、シルバーにお世話になり、早8年。選んだ業務は除草です。

私は趣味でゴルフをするのですが、除草のおかげかドライバーの飛距離があまり落ちません。年の割に飛ぶので仲間からうらやましがられます。

また就業先で発注者の方との会話も楽しみの一つです。作業後の「きれいになりましたねー」の一言で疲れが半減する思いです。体力が除草に耐えられなくなった時がゴルフのやめ時と思っています。

パワースポット

放置自転車整理指導　坪内　正次

東伏見駅周辺の放置自転車整理指導の仕事に就いて2年目に入りました。おかげ様で街の人たちにも顔を知られるようになりパトロール中に会いますと、夏の暑い日には、熱中症に気をつけて、冬の寒い日には、寒さに負けずに頑張ってと声をかけてくださるようになりました。有り難いことです。お蔭で私は元気になり、皆様に、若く見えるし顔色もつやつやしていますよと言われています。

皆様のパワーをいただいて活躍しております。街の人たちに感謝しますとともに、この街は、私のパワースポットです。

仕事と趣味の囲碁

放置自転車整理指導　川島　武男

田無アスタ周辺放置自転車整理と巡回を行っています。5名交代制で6時半から西側歩道を仕切り、10時半まで駐輪禁止とします。午後は12時から18時まで巡回します。特に銀行前や階段下の放置がよくありますが、長年の努力により放置が少なくなりました。

趣味の囲碁を長年打っていますが強くなりません。碁友会の他2ケ所で打っていますが、仕事とかち合う事も多いです。囲碁は石の囲い合いを競うゲームですが、打てば打つほど奥が深く、また楽しみも多くあります。

四季を楽しむ

美化喫煙マナー推進　榎本　利夫

69歳で現役を退き、町の美化のため何か手伝いをしたいと思い、シルバーセンターにお世話になって、現在柳沢駅周辺の清掃をしております。

町の清掃をしながら今まで気がつかない四季の変化に気が向くようになりました。

寒さから春を待っていた派手な桜の花、ミツを啄む目白、道端のアスファルトの隙間からスミレの花などが、思わず足を止めさせます。

初夏は燕が飛来し、紫陽花の花等沢山の花が咲き誇るこの時期が私は一番好きです。自宅に近いひばりが丘団地の空き地では、雲雀のさえずりを聞き子供の頃を思い出しました。

秋は民家の柿がなり、草花が咲き、鳥の寂しげな鳴き声を聞くとやがて冬になり雪が降ります。

こんな四季のある日本、好きだな～。

襖、障子の温もりを大切に

襖・障子班　関　行裕

最近、和室の無い新築住宅が増えてきている事を思うと、襖・障子班の一員として寂しい限りである。

襖、障子は日本が生んだ日本の気候風土に合致した独自の建具で、実用的かつ装飾的価値観から、また心を休ませる憩いの部屋造りに欠くことのできないものとなっている。

襖は間仕切りとしての役割の他に、内部に空気層ができるので保湿・調湿のほか、室内の有害物質等を吸収する効果もある。

障子は外から差し込む陽の光を柔らかく取り込み、紫外線をカットしてくれるので目にも優しいと言われている。

襖、障子の温もりとこの素晴らしさを、次世代に継承していくことが大切だと考えるこの頃である。

自慢の楽園

福祉会館保安　福島　宏

ひばりが丘福祉会館の保安を3名シフトで日夜維持に努めている。今年も互いの絆で日々安泰を祈願した。老若男女を問わず多種多彩で機知に富んでいるサークルの利用を受付け中である。

私たちは楽しく、明るく、笑顔あふれる心遣いを心掛けている。館内巡回中、嫌な予感が…、調理室から誘惑の匂いがする。恐らくビーフシチューを煮込んでいる最中なのか？食欲をそそる匂いから離れ、冷めた手弁当にあり付く。この様に遠慮会釈なく接する出会いは、貴重な経験である。これこそ自慢の楽園なのである。

日々会館を管理される皆さん方とチーム一丸となって、今年も健康体で通えるよう頑張る所存である。

市民まつり　パレード・女性部会ブース等で参加

昨年の11月11日、12日に「西東京市民まつり」が行われ大勢の来場者で賑わいました。

たくさんの団体がパレードに参加しましたが、当センターからは31名が参加。旗や手作りプラカードを持ち、はっぴ等を着てアピールをしながら行進しました。

警察や消防の方々に守られながら、ひばりケ丘駅前を出発し、会場のいこいの森公園までの沿道の両脇には、たくさんの応援の人々、赤ちゃんから車イスの高齢の方までニコニコと手を振ってくださり、時間がたつのも忘れる楽しいパレードでした。

会場では様々な出店やステージショーが行われ、当センターからは華工房が手芸品や衣料品などの販売をしました。

運営には当センターから約150名の会員の方が会場内外の駐輪場、道路交通の安全案内整理、ゴミの分別指導などの就業で協力をしました。

なお、今回初めてでしたが、当センターで行っている仕事や意義など大書のプラカードを掲げての行進は、当センターのアピールに大いに寄与したと思います。

【職 場 訪 問】

美化・喫煙マナー推進業務
田無駅周辺美化

田無庁舎の片隅にある拠点に、午前の就業の終るころ渡辺さん、福永さんを訪ねた。合わせて非番の井出さんにも時間を合わせて来ていただき話を聞いた。

この仕事は田無駅周辺禁煙指定地域清掃で、西東京市ごみ減量推進課からの仕事。通常のシルバーの着衣と違う「西東京市」が背中に入ったベストを着て、「美化・喫煙マナー推進員」の名札をつけて就業する。

メンバーは 3 人で、必ず 2 人が一組になって（交通事故注意の為）、1 日おきに就業する。多少の調整はできるが、できるだけ 3 人がほぼ均等になるようにしている。一日は、朝 2 時間、午後 1.5 時間、計 3.5 時間、月間では各人約 10 日、計 35 時間前後の就業になる。

仕事の概要は、2 人が同時間帯を一緒に、トング（ごみばさみ）と袋を持ち、指定地域内を、タバコの吸い殻をはじめ「ごみ」はなんでも拾い集める。この田無の場合、吸い殻と他のごみは別にする。屋外だから風雨、寒さ・暑さなど自衛が必要。3.5 時間歩きとおしなので、歩数が 2 万歩にもなり、正直、きついと感ずることもある。

ごみの量は、1 日おきなのに、朝、午後ともに重さ 0.3 キログラムを割ることは殆どない。3 キログラムを越すこともある。

ごみの種類は、「タバコの吸い殻」の他はごみゼロ運動参加者ならご承知のように種々雑多である。ペットボトルやビン・缶類も多いが別処理する。その他に「捨て」でなく「落とし」ものもあるのだろうが、就業者には区別できない。

お話は尽きなかったが、皆さんが指定地域でないところのタバコの吸い殻やごみが気になってしょうがないと言っていた。

“タバコのポイ捨ては止める”、“ゴミは持ち帰る”が市民にもっと浸透することを願って 3 人と別れた。

（広報部会　樋口記）

［安全コラム］シルバー会員 心得の条

一　会員は、**「安全は全てに優先する」**をしかと心して安全就業に努めること

二　会員は、センターの構成員として率先して、仕事の開拓、確保に努めること

三　会員は、引き受けた仕事は、責任を持って誠実に全うすること

四　会員は、契約外の仕事を依頼された場合は、速やかに事務局へ連絡すること

五　会員は、**常に自己の健康管理に心がけ、無理な健康状態で就業しない**こと

六　会員は、仕事上で知り得たことは、他にもらさないこと

七　会員は、センター事業の趣旨、目的を自覚し、働くことを通じて地域社会に貢献すること

以上、しっかり心して、いやしくも**不健康、不注意から就業事故や交通事故を惹起することのないよう、日々体調の維持管理に配慮して安全第一を旨とし事故防止の万全を期すること**　（シルバー会員手帳掲載文引用）

迎春！　本年も会員皆々様が無事故で益々ご活躍下さることを、安全管理委員一同ご祈念申し上げます。

（安全管理委員長　小松　啓）

会員接遇研修会

29年11月21日（火）14時より保谷庁舎4階会議室にて安全や特別医療講座をも取り入れ、会員接遇研修会が開催されました。受講者は48名でした。

「接遇の心得」　講師　樽井秀夫　研修部会員

「安全は全てに優先する」　講師　小松　啓　安全管理委員長

特別医療講座　**「高齢者の転倒と骨折について」**　講師　武蔵野徳洲会病院　リハビリテーション科　高橋嘉一先生

約1時間ご講義をしていただきました。われわれ高齢者の直面する身近な問題のため受講者は熱心に聞き入っていました。

その後、質疑応答の時間も、多くの質問に高橋先生がひとつひとつ丁寧にお答えくださり、予定の時間を過ぎてしまいましたが、大変有意義な研修会でした。

学校施設管理と学童交通擁護の増強について

先般、学校施設管理と学童交通擁護の代表者会議を夫々開催いたしました。

両職種ともここ数年、就業の希望者が少なく、期間制限や年齢制限を超えて、現在の就業会員の皆様にご協力をいただき、就業を維持している学校があるのが現状です。

直面する最大の課題は、「現在の就労会員に緊急事態が生じても、センターとして市から請け負っている業務を確実に遂行できる体制を常時維持しなければならない」ということであります。現実に緊急事態が発生しながらも、シルバー人材センターの基本理念である共働・共助により対応していただいている職場もあります。

最近の諸情勢による就労状況の変化により、就業年齢が高齢化している現実を踏まえ従来の制限緩和の検討も必要となってきています。

今回の代表者会議の中で両職種とも色々な意見が出されましたが、今後の対策としては、諸施策がある中でその職場での就業会員の増強が先ず必要であります。この増強は就業希望者が少ない中でなかなか困難な状況にありますが、このことは長期展望にたって応募状況などの情勢をみながら可能な職場から順次増強が必要と考えます。

会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

（事業推進委員会）

平成 29 年のボランティア活動報告（1 月～１２月）

平成 29 年のボランティア活動には、多くの会員に参加していただきました。
ご協力ありがとうございました。

	行　事　名	期　間	参加者	延参加者
田無駅踏切見守りボランティア	全国　春の交通安全週間	4 月 6～15 日	35	105 名
	全国　秋の交通安全週間	9 月 21～30 日	41	
	TOKYO 交通安全キャンペーン	12 月 1～7 日	29	

	会　場	月　日	参加者	延参加者
地域合同パトロール	あらやしき公園	4 月 29 日　午前	53	101 名
	田無庁舎前広場	10 月 19 日　午後	48	

	主　催	月　日	参加者	延参加者
統一美化キャンペーン（ごみゼロ運動）	西東京市	5 月 27 日　午前	462	954 名
	西東京市	9 月 30 日　午前	492	

（ボランティア委員会）

布製コースターを使っての大輪の「絆」

第 17 回市民文化祭に参加

平成２９年度 第１７回 西東京市民文化祭は、 ～出会い ふれあい 文化の輪～のもと、１０月２１日～１１月１５日に市内多くの文化施設を開催会場として実施されました。

当センターは、１０月２８日～３０日、柳沢公民館にて〈展示の部〉で参加しました。

今回華工房の皆様は、「仲間」をテーマに葉っぱ型の布製コースターを各自５枚制作、一つにまとめた大輪の「絆」を発表、会場に「華」を添えておりました。

また習字教室の伸びやかな筆使いの児童作品に、大凧がマッチして今にも舞い上がりそうに見えました。会場には、パソコン班のよろず相談とワードのお絵かき作品展示や布ぞうり実演もあり、雨の中多くの市民が鑑賞しておりました。

柳沢公民館を会場としての参加団体が前年までと比べて少なく、当センターの展示内容の充実ぶりが一層際だって見えた３日間でした。

習字のコーナーには皆さんが足を止めました

ＡＥＤ講習会

西東京消防署指導員によるＡＥＤ講習会が、下期も11月22日の午前と午後、当センター事業運営室で開催され、6月実施分と合わせ年間計42名の会員が受講しました。受講者には「救命技能認定証」が交付されます。

ＡＥＤ（自動体外式除細動器）とは、心臓が痙攣し血液を流すポンプ機能を失った状態（心室細動）になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

なお、当センターは、多年にわたり救急業務の充実発展に貢献されたとして、9月7日に東京消防庁から感謝状が贈呈されています。

五行歌

元旦の朝日　さす
「メタセコイア」を仰ぐ道
子等と歩いた坂道は
喜寿を迎える道程にと
踏みしめる　生きた証を

「枯れてこそ実を結ぶ
春を待つよ」…と
聞こえてくる木々達の声
元旦に　庭先下りて
深呼吸　ひとつ

（南町　平山　紀美子）

東京マラソンのボランティア募集

日　時　：　３０年２月２５日（日）
場　所　：　未定
内　容　：　観客整理ほか
締切日　：　３０年１月２４日（水）

活動を希望される方は
事務局までご連絡ください

サークル掲示板

シルバー歩く会
第132回　2月12日（月・休日）
世田谷を歩く(豪徳寺・松陰神社)
高田馬場駅山手線ホーム中央
出発時間　9時
第133回　3月10日（土）9時
大宮周辺(氷川神社～盆栽町
交通公園)を歩く
池袋駅3番ホーム（目白寄り）
問合せは　大沢リーダーまで
080-6775-0303

カラオケ
ＳＫＡクラブ（おあしす）
＊入会希望者は　上松リーダーまで
042-461-3946

碁友会（ルピナス）
毎週火曜日9時～12時
（第4は休み）
1月16・30日
2月6・13・20日
3月6・13日
問合せは　佐藤会長まで

配分金の振込み日は

12月就業分　1月16日（火）
1月就業分　2月15日（木）
2月就業分　3月15日（木）

事業実施状況

平成２９年 10月分	受託件数	就業実人員	契約金額 合計	契約金額 比率	契約金額 前年同月比（%）	就業率（%）	
公共事業	58		27,757,827	59.1	112.3	男	76.2
民間事業等	469		19,221,377	40.9	96.2	女	73.2
合　計	527	886	46,979,204	100.0	105.1	計	75.1

平成２９年 11月分	受託件数	就業実人員	契約金額 合計	契約金額 比率	契約金額 前年同月比（%）	就業率（%）	
公共事業	50		25,416,792	52.0	100.5	男	76.4
民間事業等	566		23,464,378	48.0	105.1	女	73.8
合　計	616	898	48,881,170	100.0	102.6	計	75.5

会員総数

合計　一、一八七名
女性　四一二名
男性　七七五名
（12月20日現在）

写真　左より
後列：
山田次長、村野局長、下田次長、本橋主事
前列：
井砂主任、林田主任、鈴木さん、

事務局一同

今年もよろしくお願いいたします

当面の行事予定表

行　事	開　催　日
会員新年会	1月20日（土）14時　こもれび
定例理事会	1月24日（水）、2月23日（金）
交代要員面接	1月25日（木）、26日（金） 29日（月）、30日（火）
第4回 地域班長会議	2月7日（水）
入会説明会	2月9日（金）、3月9日（金）
女性部会 布ぞうり講習会	2月24日（土）・3月3日（土） （下欄参照）
就業相談会	3月30日（金）〈1月・2月休み〉

【市民向け講習会を実施】

1．**「毛糸の帽子を作ろう」**を、当センター主催の市民向け講習会として１２月２日・９日の２日間、エコプラザ西東京多目的ホールで開催し、１２名が参加されました。

当センターの華工房スタッフが指導にあたり、皆さん熱心に取り組んでいました。

2．**「布ぞうりを作ろう」**講習会が、エコプラザ西東京主催により、当センター華工房スタッフが講師となって、下記にて開催されます。

日時：2 月 24 日(土)、3 月 3 日(土) 10 時～16 時(両日)
場所：エコプラザ西東京　プラザ棟２
受付：1 月 18 日（木）より
事前説明会：2 月 3・10 日(土)10～11 時にあります
［ 問合せ：エコプラザ西東京 担当 川崎さん］
（電話　042-421-8585　9 時～17 時）

（女性部会）

みんなのパソコン教室

＊無料体験講座＊

これからパソコンを始めてみようと考えている方向けの体験講座です。

一度パソコンを使用してみませんか。シルバー会員の講師が「やさしく、ゆっくり、親切」そして「楽しく」手ほどきします。

対象者　初めてパソコンをさわる方
　　パソコン教室の雰囲気を見たい方
内容　マウス操作
　　入力方法の手ほどき
　　インターネット体験
開催日　2 月 1 日（木）午後 1 時～4 時
　　3 月 2 日（金）午後 1 時～4 時
場所　シルバー人材センター東伏見教室
　　東伏見 6-1-36（東伏見小学校西門入る）
受講料　無料
問合せ先　西東京市シルバー人材センター
　　☎０４２－４２５－６６１１

申込みは往復ハガキに、講座名（無料体験講座）、開催日、住所、氏名、電話番号を記入し、下記まで。
■宛先　〒202-0021　西東京市東伏見 6-1-36
西東京市シルバー人材センター・パソコン教室

編集後記

多くの皆さまのご協力により新年号を発行することができました。

今年は表紙写真に初めてパソコン作画と写真の合成図を採用してみました。いかがでしょうか。

また、今年の特集は、仕事別グループ（職場）の皆さまからの一言をお寄せいただきまとめてみました。ご協力くださった方々にはお礼申し上げます。

なお、一人職場などまだまだ就業の様子などを知っていただきたい方も居られると思います。今後「こえ」として自由投稿をして頂けますと幸いです。

（広報部会）